

ちょうしづか新聞 第12号

国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報

発行日: 2004年10月7日(木曜日)

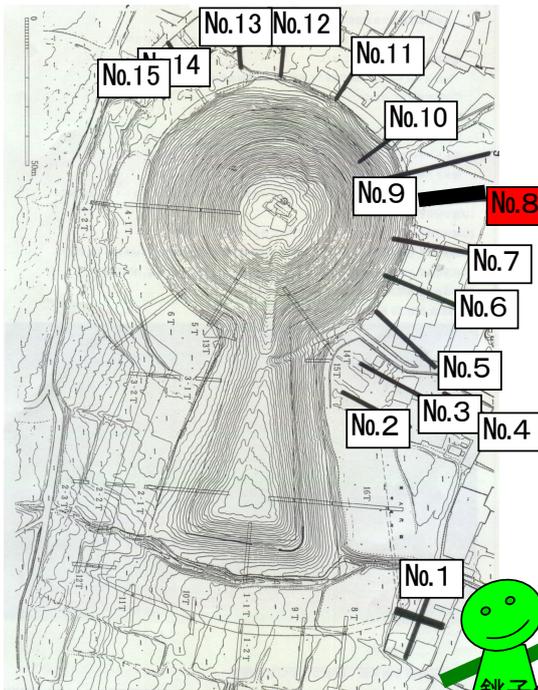
発行: 山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

いよいよ後円部周溝の試掘に着手!

銚子塚古墳の試掘調査は、いよいよ後円部北側の周溝部分の試掘調査に着手しました。

現在調査中の 8トレンチは後円部の北側にあり、これまで周溝の幅や規模がほとんどわかっていない地点です。

8トレンチでは墳丘の一部も調査することになっていますので、より具体的な銚子塚古墳の姿を浮き掘りにできる可能性があります。乞うご期待ですね。



No.8トレンチの様子を後円部墳頂から見たところ

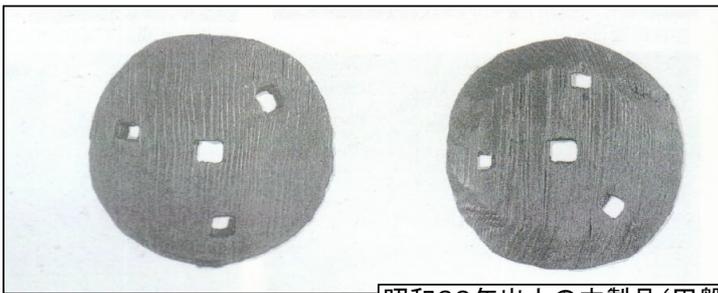
8トレンチ周辺は少し掘ると水が湧いてくるんだ。だから調査はとても大変だけど、墳丘に近いところだから、埴輪の破片がいっぱい出てくる楽しみもあるよ。

8トレンチの周溝部分は水分たっぷりの土だから、古墳時代の木製品(木で作られたもの)が出てくる可能性があるよ。

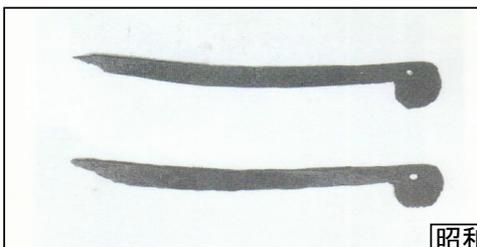
銚子塚古墳の過去の調査では、括れ部南側の周溝から左の写真のような木製品が出土したことがあるんだ。

これらの木製品は汲み合わせて使われた「木製埴輪」の一部ではないかと考えられている学者さんもあるよ。日本中でもあまり見つからないとても珍しいものなんだ。

今回の調査でも出るといいねえー!



昭和60年出土の木製品(円盤形)



昭和60年出土の木製品(刀のような形)

【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)

〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 電話055-266-3016 ファックス055-266-3882

e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

※この「ちょうしづか新聞」にはフルカラーExcel版で作成しています。ご希望の方はメールでご連絡ください。

